

ケース会議進行表（その1）

手順	進行のせりふ	留意事項・反応例
<p>はじめ ep</p> <p>ケース会議の目標を示します。</p>	<p>今日は、○さんのケース会議に集まっていたくださりありがとうございます。 ○さんの理解をもとに、○さんのために私たちに何が出来そうかを考える30分間のケース会議です。短い時間で進めるために、時間で区切って進行します。</p> <p>今日の「話し合いのやくそく」はこれです。</p>	<p>・ホワイトボードに○さんを表す「人がた」「似顔絵」を描いておきます。 ・記録係は、出てきたことをそのままホワイトボードに書きます。（板書例あり）</p> <p>・「やくそく」を提示します。</p>
<p>情報の共有 1 10分</p> <p>○さんの様子について短い時間でできるだけたくさんさんの情報を集めます。</p>	<p>まず、○さんについての質問をお願いします。 ○さんの情報を一問一答で、6分間でできるだけたくさん出しましょう。 担任の他の先生が答えてもかまいません。挙手は不要です。そのままお話しください。（6分）</p> <p>○さんが「できていることやもっているもの」について、好きなことや得意なこと、人とのつながりやうまくいっていること、いい習慣などを出し合いしましょう。（4分）</p>	<p><一問一答の例> Q：仲の良い友達はいいますか。 A：□さんと△さんです。 Q：好きな教科は何ですか。 A：体育と図工です。</p> <p>・うまくいっていないことの中にも、ここまではできていることを見つけます。 <発言例> 担任：1年生にとっても優しい。言われたことはやりとげる。 教頭：あいさつを元気にする。 学年主任：学年集会でずっと顔を上げている。</p>
<p>心情の想像 2 5分</p> <p>○さんになって気持ちや考えを想像します。</p>	<p>これらの情報をもとに、○さんの思いや気持ちについて、○さんになりきって、○さんの言葉で表しましょう。想像やみなさんの感じ方でかまいません。</p> <p>私はがんばっているんだ 私はダメだ つらいな 人に会うと苦しい</p>	<p>・浮かんできた心情をできるだけそのまま話します。</p> <p>・なぜ、そう思ったかという根拠にこだわらずに、できるだけたくさん「もくもく」を出します。</p>
<p>心情の整理 3 5分</p> <p>○さんのどの心情に焦点を当ててるのかをさぐります。</p>	<p>でてきた「もくもく」の中から、○さんが強く思ったり感じたりしているものや、私たちが寄り添い、支援したいものを選びましょう。</p>	<p>・記録係は、もくもくを二重にしたり、太線にしたりして強調します。</p> <p>・参加者が順調にひとつずつ選んでいく方法でもできます。</p>
<p>方針の決定 4 5分</p> <p>○さんの支援の方針（方向性）を話し合います。</p>	<p>○さんはどのようになりたいと思っているかをもとにして、私たちが取り組む支援の方針を決めましょう。</p>	<p>・焦点を当てた○さんの心情がよい方向に変わるにはどのように進めていけばよいかを考えます。</p>
<p>援助策と役割分担 5 5分</p> <p>具体的な援助策と自分にできそうなことを出し合います。</p>	<p>○さんの支援のために必要なことや、私たちがそれぞれにできそうなことを出し合いましょう。どんなことを、いつ、だれがするかを具体的に話してみましょう。</p>	<p>・こうすればいいという具体的な援助策や、自分が○さんのためにできそうなこと、誰かにやって欲しいことなどを出し合います。</p> <p>・うまくいっていないことを止めることも援助策です。</p>
<p>おわり ep</p> <p>ケース会議のまとめをします。</p>	<p>それでは、担任の先生の感想を聞きましょう。</p> <p>今日はどうもありがとうございました。 次回のケース会議は、○月○日（○週、○月○旬）に行います。日程は改めてお知らせします。会場を復元しますので、ご協力ください。</p>	<p>・担任の先生の感想をこの会のまとめとします。</p> <p>・今後の取組をふまえて、およその日程を決めます。</p>